



学校だより「あ・は・も」

～「あいさつ・はっぴょう・もくひょう」が自慢の塩川小学校～

上昇気流に乗って！



令和元年10月15日(火)発行 No.27 文責 塩川小学校長 佐藤 寅記

「たいへんなことは大きく変われること」～「あ・は・も」の目標～

開会式で話したタイトルの言葉は、北京オリンピックマラソン代表の佐藤敦之さん(実家は会津坂下町)の言葉です。この言葉は、「たいへんなこと、辛いこと、困難なことを乗り越えたときに、人は大きく成長できる。」という意味を持っています。

困難は、目標を設定し、それを達成していく過程に必ず生まれます。マラソン記録会でも、子ども達は、自分の目標を達成しようと、辛さ苦しさ向き合いながら、友だちや保護者・地域の皆さまの声援を受け、自分の全力を出し切ってゴールすることができました。そして、新記録が6つも出る価値ある記録会となりました。

困難を乗り越える経験、目標を達成できなくても、全力を出し切る経験は、自分を変えたり高めたりする態度(自己啓発の力)を育んだことと思います。



秋晴れの中、目標の達成をめざしスタートする3年生

1, 2年生の応援がすばらしかったです。



すごいぞ！1年生！！

11日(金)、1年2組の算数の授業研究が行われました。

1組の児童も3組の児童もそうでしたが、2組の児童も、先生のお話をよく聞き、よく考え、式を書いたり友だちと話し合ったりして、よく学び合って意欲的に問題を解決していました。友だちの考えのよさに触れると、みんなから自然と拍手が聞こえました。

聴く、話す、考える、学び合う1年生の成長にとてもうれしく思いました。すごいぞ1年生！！



「3つの卵の1つを、こっち(9つある卵)に足すと、簡単に10のまとまりが作れます。」と発表すると、「あっ、そうだ。」「ホントだ、簡単だ。」の声が上がり、みんなが拍手で称賛しました(写真右から2枚目)。

ちょっぴり話♥ No.10

夏休み中、「サマーショートボランティア」に参加した児童が、11名もいました。遅くなりましたが、子ども達の感想をご覧ください。

- お年寄りを笑顔にできたのでよかったです。また、お手伝いをしたいと思いました(6年T.T)。
- お話しやお手伝いをいっぱいすることができたのでよかった。来年も参加したいです(6年S.N)。
- すごくニコニコしてもらえてうれしくなりました。色々な人と接してみようと思いました(5年K.A)。
- お年寄りと、たくさにおしゃべりをして、笑顔にできてよかったです(5年F.S)。